モノブロックストロボ SS-110B　　取扱説明書

この度は”FALCON SS-110B”をお買い上げ頂き誠にありがとうございました。この説明書をよくご覧になり、末永くご愛用頂きますようお願いいたします。

■POWER スイッチ OFF を確認後、AC コードをコンセントに差し込んでください。
■シンクロコードを差し込み POWER スイッチを入れます。
■モデリングランプを点灯させ、ライティングをします。
■調光ノブを調節し任意の明るさを求めます。通常はフルでも 1/2 でも、どの位置でも構いません。絞りを開けたい時は 1/8 の方向に、絞りたい場合は 1 の方向にノブを回し希望の露出を求めてください。
■シンクロコードをカメラに接続し撮影してください。
■初期及び、長期間ご使用にならないで、再び使用される場合は、数分間発光しないでチャージを行ない、慣らしてからご使用ください。（1ヶ月に1回は通電されることをお奨めします。コンデンサーは使用しないと劣化が早まります）
■充電途中でも発光します。撮影は READY ランプ点灯を確認後にシャッターを押してください。また過度な連続発光はお止めください。（連続 20 回までに小休止を推称します）
■スレーブは常に作動します。複数台のストロボをご利用の場合、他のストロボ（赤外線発信器）が発光すると、本機が発光します。作動させたくない場合は、黒テープ等で受光部を強制的に遮ってください。なお、受光部に直射日光や強いライトが当たっている時、光量が小さな場合や距離がある場合は反応しません。

①POWER：メインスイッチ・ON で赤ランプ点灯、充電開始
②READY：充電完了表示ランプ・充電完了でグリーンランプ点灯
③MODEL：モデリングランプスイッチ・スイッチ ON でモデリングランプ点灯
④TEST：テストボタン・レディランプ点灯後、赤ボタンを押すと発光
⑤REMOTE：スレーブ受光部・他のストロボ光や赤外線を受けシンクロコード無しで発光
⑥SYNC：シンクロコード差し込み口
⑦調光ノブ：出力を無段階で約 1/8 まで調整　約 3 絞り分調光
⑧電源：AC コード差し込み口
⑨FUSE：ヒューズボックス　3A-250V 推奨
⑩アンブレラ差し込み口：芯径 8mm のアンブレラを推称
⑪スタンド取り付けノブ：16mm メスダボ（スタンドは 17mm オスダボスタンド）
⑫アングル調整ノブ：ストロボの照射角度を可変
⑬発光部

【注意！】 ②と⑤のランプを押し込まないで下さい。故障の原因になります。

■本機にはアンブレラ、ソフトボックス、ハニカムグリッド、カラーフィルター、バーンドア、FM 送信機等のアクセサリーがご利用いただけます。

■カメラにシンクロターミナルが無い場合は、カメラ上部のアクセサリーシューに FM 送信機を装着するとシンクロコード無しで発光できます。また、ホットシューアダプターを介してシンクロコードを接続することも可能です。なお、カメラ内蔵のストロボ光を利用し、コードレスでスレーブ発光させることもできます。但し、プリ発光（測距の為等、事前発光する機能）機能を解除しないと、本機が光っていても同調せず写りません。

■ハニカムグリッド、カラーフィルター、バーンドア、スヌート等をご利用の際は、取り付け部分が長時間のモデリングランプ、発光熱の影響で高温になり、プラスティク部分が変形、溶ける場合もございます。できるだけモデリングランプを消灯し、過度な連続発光はお控えの上、火傷等、十分に注意してご使用ください。

■アンブレラは他社製品でもご利用いただけますが、芯径 8mm の製品をお使いください。通常使用では問題ありませんが、大きく重いアンブレラ、トレペやケント紙等で重量が増したもの、芯径の細いアンブレラで、真上や真下にヘッドが向く位置では、アンブレラの芯がズレル場合があります。その場合、オプションでねじ込みロック式に改造することで改善されます。

SP-B4M8M　　SP-4M8F

■本機を装着するライトスタンドは 17mm 凸オスダボ仕上げを使用してください。17mm 凹メスダボスタンドで使用する場合はスピゴット (SP-B4M8M) を。三脚への装着はスピゴット (SP-4M8F) を別途お求めください。

■本機はセルフメンテナンスタイプです。チューブ（発光管）の交換は、電源を抜き、専用工具をチューブ根元に引っかけ、ゆっくり引っ張り外します。新しいチューブは本体ソケット、接点に触れないよう、慎重に奥まで差し込んでください。（チューブ、専用工具は弊社で規定のものをお求めください）

■モデリングランプの交換は、通常の電球交換と同じように、左に回して外します。新しいモデリングランプは手袋等を用い、慎重に右回しで装着してください。（モデリングランプは、口径 E-14、100〜120V、50W 以下の製品を使用してください）

★使用中、異音、異臭、発煙、感電症状等、異常が見受けられた場合、直ちに使用を中止し、お買い上げ店もしくは弊社までご連絡ください。
★使用電源は AC100V 50/60Hz でご利用ください。　★本機を分解、改造することは危険ですので、絶対にお止めください。　★フラッシュチューブ（発光管）及びモデリングランプを素手で触らないでください。　★モデリングランプは口径 E-14、100〜120v 50w 以下をご使用ください。また、点灯中は高温になりますので、こまめに消灯し、火傷等に十分ご注意ください。なお、トレペなど燃えやすいものを発光部に取り付けないでください。　★使用フューズは 3A 250V をご使用ください。　★使用しない場合は電源コードを抜いてください。

◆保証書は再発行致しません。大切に保管ください。（保証規定もご一読ください）

Professional Photo Equipment
PROKIZAI.COM

20070720